

地域活性化支援センター(ひらっく)のビジョン(案)

多くの知見を活用できる コミュニティ型の創業支援施設へ

～手厚いサポートのある関西一創業しやすい街枚方を目指して～

地域活性化支援センターは、多くの方の知見を活用できるコミュニティ型の創業支援施設として、創業支援のワンストップ相談窓口となり、専門家による経営相談、人材及び組織の育成支援等を行うとともに、利用者同士が交流でき、ビジネス面での相乗効果が期待できる機会を創出する。

地域活性化支援センター(ひらっく)のビジョン(案)

ワンストップ相談窓口

- ・専門家への経営相談
- ・きめこまやかなビジネスサポート
- ・創業に関する情報提供
- ・創業支援機関との連携



テレワーク環境の整備

- ・テレワークの普及に伴う「働き方の新しいスタイル」への転換が図れるような環境づくり
- ・本拠から離れた場所に設置される「サテライトオフィス」として活用できる環境の整備

コミュニティの形成

- ・新たなコミュニティの形成により創業者・創業準備者が集う施設へ
- ・インキュベートルーム入居者、創業実践塾生、OB・OG等の交流を促進
- ・市内の民間コワーキング施設との連携

子育て世代の支援

- ・一時預かり保育サービスの試行実施
- ・新たなビジネスにチャレンジする子育て世代をターゲットとした創業支援

若手起業家の支援

- ・若手起業家のコミュニティにおける交流の創出と事業展開を支援
- ・地域性を活かした若手起業家の発掘
- ・学生ベンチャーのビジネスサポート